ハインツ・ホリガー《80歳記念》

世界の巨匠を聴く

ハインツ・ホリガーと仲間たち

Heinz Holliger and Friends

マリー＝リーゼ・シュプバッハ
（オーボエ＆イングリッシュホルン）
〈バイエルン放送響団員〉

ディエゴ・ケンナ
（ファゴット）
〈フライブルク音大教授〉

エディクソン・ルイース
（コントラバス）
〈ベルリン・フィル団員〉

桒形亜樹子
（チェンバロ）

ゼレンカ……トリオ・ソナタ第1番 ヘ長調 ZWV 181
ホリガー……コントラバス・ソロのための前奏曲とフーガ
J.S.バッハ……トリオ・ソナタ第1番 変ホ長調 BWV 525
細川俊夫……《結び ― ハインツ・ホリガーの80歳の誕生日を祝して ―》（2019）オーボエとイングリッシュホルンのための
テレマン……「忠実な音楽の師」より ソナタ ヘ短調 TWV 41: f1
ゼレンカ……トリオ・ソナタ第5番 ヘ長調 ZWV 181

2019 10.4［金］**19:00開演**（18:30開場）
盛岡市民文化ホール 小ホール

全席指定：5,000円　チケット発売　6月30日［日］

主催：ハインツ・ホリガー80歳記念演奏会実行委員会／ヒラサ・オフィス

プレイガイド　カワトク／アネックスカワトク／マリオスインフォメーション／岩手県民会館／江釣子SCパル
ローソンチケット 0570-000-407（オペレーター対応 10時～20時） https://l-tike.com ［Lコード：22091］

お問合せ　ハインツ・ホリガー80歳記念演奏会実行委員会 090-1497-1371（田村）
（株）ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

＊曲目、出演者等は変更になる場合がございますのでご了承ください。　＊就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。

Heinz Holliger and Friends

3つの顔―〈オーボエ奏者〉〈指揮者〉〈作曲家〉―をもち、現代において最も多彩で非凡な音楽家、ハインツ・ホリガー。信頼する仲間たちとともに、バロックから現代まで紡ぐスペシャルなコンサートが実現します。ホリガーを尊敬してやまない細川俊夫による、80歳をお祝いする新作も披露。

ハインツ・ホリガー（オーボエ、作曲、指揮）
Heinz Holliger, Oboe, Composer & Conductor

2019年、80歳を迎えるハインツ・ホリガーは、現代の最も多彩で非凡な音楽家の一人であろう。ジュネーヴやミュンヘンの国際コンクールの優勝者であるホリガーは、作曲と演奏両方を追及、オーボエの可能性を引き伸ばし、同時に現代音楽に深く傾倒している。また、現代を代表する作曲家達がホリガーのために作曲をしている。指揮者としてベルリン・フィルやウィーン・フィルなどと共演。作曲家としても国際的評価を得ており、作品はショット・ミュージック・インターナショナルから出版。1990年代まで頻繁に来日、近年も2010、2012、2014、2015、2017年に来日している。

マリー＝リーゼ・シュプバッハ（オーボエ＆イングリッシュホルン）
Marie-Lise Schüpbach, oboe & English horn

オーボエをマルセル・サイエとアンドレ・ラウルに師事。その後フライブルクにてハインツ・ホリガーに師事。音楽院を卒業後ケルン放送交響楽団入団。1979年ソロ・イングリッシュホルン奏者としてバイエルン放送交響楽団に入団。一方、ベルリン・フィルやウィーン・フィルでの客演奏者や、ルツェルン祝祭管弦楽団メンバーとしても活躍。2008年室内楽フェスティバル“erstKlassik am Sarnersee”を創設、著名な演奏家たちと魅力あふれるコンサートを披露している。2017年ホリガーの指名で来日しコンチェルトと室内楽で共演。

ディエゴ・ケンナ（ファゴット）
Diego Chenna, Bassoon

トリノ音楽院でメンジーニに、シュトゥットガルト音楽演劇大学でセルジオ・アッツォリーニに師事。在学中にアバドの招きによりルツェルン祝祭管弦楽団に参加。1998年フェルナンド・ジレット国際コンクールで優勝、ソリスト、室内楽奏者として活動を始める。
ソリストとしてはヨーロッパ室内管弦楽団などと共演。室内楽奏者としてもホリガー、コパチンスカヤなどと共演、高い評価を得る。現在フライブルク音楽大学教授。

エディクソン・ルイース（コントラバス）
Edicson Ruiz, Contrabass

1985年、ベネズエラのカラカス生まれ。11歳でコントラバスを始め、「エル・システマ」に所属。15歳の時、国際ベース奏者協会コンクール（米国）優勝。ベルリン・フィル・オーケストラ・アカデミーの最年少スカラシップ生となる。その後ベルリン・フィルのオーディションに史上最年少で合格、正団員となる。2002年にはベネズエラ政府よりオーデン・ホセ・フェリックス・リバス賞を授与。これまで主要な国際音楽祭をはじめ、ベルリン、東京などで著名なオーケストラと共演。また、ホリガーをはじめ多数の作曲家が彼のために作品をささげている。

桒形亜樹子（チェンバロ）
Akiko Kuwagata, Cembalo

東京藝術大学付属音楽高校、同大作曲科を経てDAAD奨学生としてデトモルト音楽院チェンバロ科へ留学。シュトゥットガルト芸術大学にて国家ソリスト資格取得。数々の国際チェンバロコンクールにて上位入賞。パリへ移りセルジー・ポントワーズ国立地方音楽院等でチェンバロ、通奏低音などの指導にあたりながらヨーロッパで演奏活動。2000年に帰国、現在松本市音楽文化ホール講師。dream window TREEレーヴェルよりバッハ、フローベルガーのソロアルバムをハイレゾ世界配信。2018年8月全音楽譜出版よりクープラン『クラヴサン奏法』新訳を刊行。

ホリガー指揮＆オーボエ独奏によるオーケストラ・コンサートも！

ハインツ・ホリガー《80歳記念》オーケストラ・コンサート

3つの顔―〈オーボエ奏者〉〈指揮者〉〈作曲家〉
現代において最も多彩で非凡な音楽家、“音の巨人”ホリガーのすべてがここに！

2019年10月2日（水）19:00開演　東京オペラシティ コンサートホール

曲目： ホリガー：2つのリスト作品のトランスクリプション　バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第1番（ヴァイオリン／郷古廉）
細川俊夫：《結び－ハインツ・ホリガーの80歳の誕生日を祝して－》（2019）　オーボエとイングリッシュ・ホルンのための［世界初演］　マルティヌー：オーボエ協奏曲（オーボエ&指揮／ハインツ・ホリガー）　他

出演： ハインツ・ホリガー（指揮&オーボエ）、郷古廉（ヴァイオリン）、マリー＝リーゼ・シュプバッハ（イングリッシュ・ホルン）、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

S席 8,000円　A席 6,000円　B席 4,000円　■お申込み・お問合せ：ヒラサ・オフィス 03-5727-8830

主催：ヒラサ・オフィス　共催：公益財団法人 東京オペラシティ文化財団